

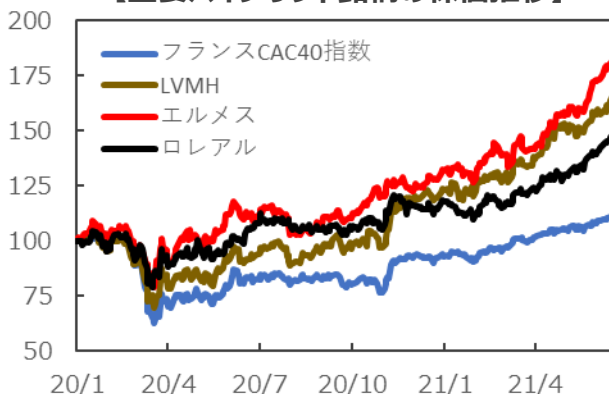


今日のトピック 脱コロナで好調続く欧州ハイブランド株 株価も超一流？輝きを増す欧州ハイブランド株

ポイント1 好調が続くハイブランド株

- 欧州ハイブランド株のパフォーマンスが好調です。代表格のモエヘネシー・ルイヴィトン（LVMH）は、昨年の年始から6割近く上昇し、エルメスやロレアルといった他の主要ハイブランド株も、フランスの代表的な株価指数であるCAC40を大きく上回って上昇しています。
- 株価好調の背景には、急速な業績回復があります。いち早くコロナ禍から脱した中国での販売好調に加え、主要顧客の富裕層が世界的な株高の恩恵を受けていることなどが、好決算の要因に挙げられます。

（ポイント） 【主要ハイブランド銘柄の株価推移】



（注）データは2020年1月1日～2021年6月16日。（年/月）
 全て現地通貨ベース、2020年1月1日を100として指数化。
 （出所）FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント2 危機にこそ際立つ、ハイブランド株の強み

- 危機に対するストレス耐性もハイブランド株の強みです。昨年3月、コロナウイルスの感染拡大から世界の金融市場は大きく動揺しましたが、欧州ハイブランド株は総じて底堅く推移しました。同時期のCAC40は年初来で4割近く値下がりしましたが、LVMHは約3割、エルメスやロレアルは約2割の下げ幅に留まりました。
- 世界の成長エンジンであるアジア地域でのビジネス展開がもたらす成長性に加え、そのブランド価値を背景にした高い利益率や価格決定力、そしてこれまで積み重ねてきた好業績の結果である盤石の財務基盤が、こうした下値抵抗力の背景にありそうです。

今後の展開 海外旅行解禁がさらに追い風に

- 中国、アメリカ、欧州の順で世界経済が順次コロナ禍から脱していく中、今後も消費者心理の改善がゼいたく品であるハイブランド品の消費を押し上げていくことが見込まれます。
- 中でも主要顧客である中国を中心としたアジア新興国の富裕層は、株高による資産効果も加わりハイブランド品消費を積極化させてくるものと期待されています。
- こうしたアジア新興国の富裕層によるハイブランド品購入は、海外旅行の際の免税店などでのショッピングがそのほぼ半分を占めます。今後ワクチン接種が進み世界的に海外旅行が広く再開されるようになると、ハイブランド株への追い風はさらに強まる可能性があります。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

ここもチェック!

2021年6月17日 中国経済は安定した回復、政治も極めて安定
 2021年5月12日 ダイバージェンスからコンバージェンスへ（吉川レポート）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。